

令和6年度以降の新型コロナワクチン接種について

新型コロナワクチン接種については、「特例臨時接種（無料接種）」を令和6年3月末で終了し、令和6年度からは「B類疾病の定期接種」として実施されます。

対象者

- ①65歳以上の高齢者
- ②60～64歳で重症化リスクの高い方（インフルエンザワクチンと同様の対象者）

費用

原則、対象者の方は一部自己負担が必要となります。

接種時期

秋冬に1回接種

使うワクチン

流行しているウイルスや、ワクチンの有効性に関する科学的知見を踏まえ、ワクチンのウイルス株を毎年選択
対象者以外の方は、任意接種として時期を問わず全額自己負担で接種いただけます。

ワクチンの副反応

新型コロナワクチン接種後には、接種部位の痛み、発熱、倦怠感等の症状がみられることがあります。こうした症状の多くは、数日で治まります。

発現割合	症 状		
	コミナティ（ファイザー社）	スパイクバックス（モデルナ社）	ダイチロナ（第一三共社）
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛	接種部位の痛み、倦怠感
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ	関節痛、悪寒、吐き気・嘔吐、発熱、リンパ節症、接種部位の腫れ・赤み	接種部位の熱感・腫れ・赤みなど、頭痛、発熱、筋肉痛
1～50%	吐き気・嘔吐	接種後7日以降の接種部位の痛みなど（※）	接種後7日以降の接種部位の痛みなど（※）、リンパ節症、発疹

出典：厚生労働省ホームページ

（※）接種部位の痛みや腫れ、赤み

接種後に受診すべきか迷ったら、県のワクチン副反応専門相談窓口にご相談ください。

滋賀県新型コロナウイルスワクチン専門相談窓口

ワクチン接種後の副反応に関する相談について、看護師が対応します。

※個別の医療機関などを紹介することはできません。

毎日
9時～18時

TEL.077-528-3588

FAX.077-528-4867

[Email] corona_vaccination_shiga@houken.ne.jp

※相談窓口の設置は、現時点で令和6年3月31日までです。

